

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 東岐波地区自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業		
事業期間	令和3年4月～令和4年3月			
決算額	264,119 円	助成金充当額	200,000 円	
事業対象者	全地区民	参加人数	200名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・防災士のいない自治会を中心に、防災士養成研修を受講(磯地・古殿2) ・防災倉庫の追加設置 ・情報伝達訓練を実施(メールの一斉送信と受信・返信) ・避難体制づくり強化(山口県率先避難モデル事業引受実施: 門前自治会)			
事業目標	防災に関する講演会を含む防災訓練実施			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	防災訓練参加人数	150名	なし	
	(達成できた、又は、できなかった要因) コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者が密集する恐れのある防災訓練実施を見送った。 但し、「3密」を伴わない情報伝達訓練(メールの一斉送信と受信・返信)は実施した。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・備品購入により、避難所でのコロナウイルス感染症対策が充実するとともに、避難者に安心感を与えることができた。 ・防災士増加に伴い、防災士を中心とする自主防災会の組織づくりの動きが加速した。 ・全体的な自主防災体制の充実や自主防災意識の醸成が進んだ。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・防災倉庫の追加設置により、防災関連備品等の集約と整理が進み、災害の備えが強化された。 ・防災士増加に伴い、防災士を中心とする自主防災会の組織づくりの動きが加速した。 ・全体的な自主防災体制の充実や自主防災意識の育成が進んだ。			
自己評価 (3段階評価) 1: 不十分 2: 効果的 3: 非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

東岐波地区コミュニティ推進  
協議会

事業名	2	健康づくり事業		
事業期間	令和3年4月～令和4年3月			
決算額	0円	助成金充当額	0円	
事業対象者	全地区民	参加人数	380名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・コロナ感染予防のため、開催予定の事業は中止となった。 ・地域団体やサロンなどで、生活習慣病予防の健康教室や啓発、健康相談などを行った。			
事業目標	地区体育祭を通じ、体力の向上と世代を超えた交流を図るとともに、例年好評の「歌を歌って健康づくり」及び各自治会で開催の健康教室や減塩教室で健康づくりを推進する。			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	参加人数	500名	380名	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・コロナ感染予防のため、開催予定の事業の一部は中止となった。 ・コロナでサロンが中止のまま、再開されていない自治会がある。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・健康への関心につながり、生活習慣病予防や介護予防、健康寿命の延伸につながる			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・健康づくり活動を行う地区の人材の不足があり、地域の団体に声をかける予定(地域社協、民生委員、福祉委員など) ・体育祭や健康教室などコロナ感染予防を考えた計画をたてる。 ・来年度も地域団体や自治会などに声をかけ、「体を動かした(体操)健康づくり」を開催したい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

東岐波地区コミュニティ推進  
協議会

事業名	3	小中学校連携事業		
事業期間	令和3年4月～令和4年3月			
決算額	121,296 円		助成金充当額	121,296 円
事業対象者	東岐波小中学校、地区諸団体		参加人数	100名
事業内容	<p>(どのような事業を、どのように行ったか)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・きわぞうファーム 地域の方のご厚意でお借りした畑(きわぞうファーム)で、様々な野菜を育て収穫した。QOL部が中心となって管理を行い、収穫の喜びを味わった。</li><li>・小中連携の作文交流 小中学校の連携を図るため、今年度も中学校の美術作品を小学校に展示し、先輩達の成長の姿を作品を通じて感じ、中学生となる意識を持ってもらうことに努めた。同作品については、ふるさとまつりについても展示して地域の方に鑑賞していただいた。</li></ul>			
事業目標	地域と学校の連携を強め、子どもの成長の支援体制を整備する。			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	学校運営にかかわる人数	100名	100名	
	<p>(達成できた、又は、できなかった要因)</p> <p>学校運営協議会でかかわるほか、花壇活動・松林保全活動・さつまいも収穫・小中合同あいさつ運動を行った</p>			
事業効果	<p>(事業の実施により、どのような効果が得られたか)</p> <p>コロナ禍の中、地域と学校との連携において何ができるのかを考え実践してきた。小中の連携について、人的交流と併せて、作品交流を活用化し、成果を上げた。</p>			
今後の課題等	<p>(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など)</p> <p>コロナ禍の中、地域と学校との連携において何ができるのかを考え実践していく。小中一貫カリキュラムが定着するような取り組みの工夫改善。 小中一貫教育をさらに推進するための組織、連携を深める様々な方策を立てていきたい。</p>			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

東岐波地区コミュニティ推進  
協議会

事業名	4	環境美化活動事業		
事業期間	令和3年4月～令和4年3月			
決算額	236,000円		助成金充当額	236,000円
事業対象者	全校区民		参加人数	500名
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・海岸清掃、空き缶回収 ・花壇づくり(フラワーロード) 現在20団体			
事業目標	年2回の海岸清掃、1年中を通じた花壇整備			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	参加人数	500名	200名	
	(達成できた、又は、できなかった要因) コロナ感染防止のため、リフレッシュ瀬戸内海岸清掃が中止となったが、10月にコミュニティ主催の海岸清掃を3密を避けながら実施した。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 宇部市の東玄関口として、きれいな花、きれいな海岸で自然環境保全を図る。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 団体の若返り(世代交代) 東岐波は花壇コンクールで毎年数々の賞をいただいているが、高齢化も進み花壇づくりができないという団体も出てきているのが現状。 若い世代にも花壇づくりに興味を持ってもらえるよう工夫する。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 東岐波地区コミュニティ  
推進協議会

事業名	5	見守り活動事業		
事業期間	令和3年4月～令和4年3月			
決算額	90,000円		助成金充当額	90,000円
事業対象者	全校区民		参加人数	100名
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・あいさつ運動・声掛け運動 ・ふれあい運動、防犯指導員連絡所のみなさんで周辺パトロール、駐車場の点検、詐欺防止訪問活動等を行った。			
事業目標	地域と学校の連携を強め、子どもの成長の支援体制を整備する。			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	参加人数	100名	100名	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 声かけ、挨拶をすることで青少年健全育成と非行防止となる			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 地域住民が支えあって暮らし続けられる地域づくりを目指す。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 東岐波地区コミュニティ  
推進協議会

事業名	6	コミュニティ行事運営事業		
事業期間	令和3年4月～令和4年3月			
決算額	1,232,424 円		助成金充当額	1,184,524 円
事業対象者	全地区民		参加人数	1,000名
事業内容	<p>(どのような事業を、どのように行ったか)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ふるさとまつり コロナ禍での感染対策を何度も協議し、展示、芸能発表、福引きのみ行うこととした。 毎年、小学校体育館で芸能発表、展示会場を一緒にしていたが、ふれあいセンターを展示会場とし密を避けるよう行った。会場場所を分けたのは好評であった。</li><li>・かかしづくり</li><li>・どんどやき</li><li>：ひがしきわ広報発行</li></ul>			
事業目標	地区コミュニティの充実と、地域の連携を図る			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	参加人数	1,000名	1,000名	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	<p>(事業の実施により、どのような効果が得られたか)</p> <p>三世交代流</p>			
今後の課題等	<p>(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域の絆、つながりの強化</li></ul>			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 東岐波地区コミュニティ  
推進協議会

事業名	7	地域活動助成金事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	176,280 円		助成金充当額	176,280 円	
事業対象者	全校区民		参加人数	300名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・亥の子・竹細工・輪飾りづくり ・史跡巡り				
事業目標	東岐波の伝統行事を伝える				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	参加人数		300名	100名	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・コロナウイルス感染拡大防止のため、一部行事を中止したが、子どもたちの地域活動・体験学習の場づくり等を目的に、各種の行事に取り組んだ。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか)  三世代交流 地域の伝統文化の継承				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など)  ・子ども会、ふるさと運動部、郷土史研究会で多くの人が参加できる行事を考える				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3